

令和7年度京都府立盲学校 第3回学校運営協議会報告

日 時 令和8年2月24日（火）13:30～15:30

場 所 京都府立盲学校花ノ坊校地 多目的教室

出席者 委員 7名、事務局 5名

(1) 開会挨拶（会長）

(2) 日程説明

(3) 報告及び熟議

①令和7年度地域支援センターの取組について（地域支援コーディネーターより報告）

②令和7年度進路指導の取組について（高等部総括主事より報告）

③令和7年度学校評価アンケートについて（副校長より報告）

④令和7年度学校経営計画（実施段階）について（校長より報告）

⑤【熟議】本年度の教育活動の総括から課題解決を探る

(4) 意見等の概要

- ・研修動画の作成や公開により、府内全域から多くの視聴希望の申込があり、視覚障害教育に関する学習機会を広く提供できたことがわかった。
- ・他校との連携や授業見学、職場実習など、多様な進路選択を支える取組が進んでいることを理解した。
また、全学部で交流及び共同学習を実施し、ビデオ通話サービス等のICT 危機の利活用を進め、高等部重複障害学級で初めてオンライン交流が実現する等、学び合いの機会が広がっていることは大きな成果である。
- ・多様な経験を重視し、在学中に趣味や興味を広げる機会を提供したことが、卒業後の生活の豊かさにつながる点が確認された。
- ・言語活動の充実や交流学習の一層の推進など、現行の方向性は概ね妥当と評価する。
- ・教員研修の充実、コミュニケーション改善、進路情報の発信強化など、組織的に取り組むべき課題が明確になった。

【写真】進路指導の取組（左）地域支援の取組（右）を報告している様子

